

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトンの調査を実施しました。

赤潮プランクトンの調査結果は、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオが最大で15細胞/mL確認されました。また、コクロディニウム ポリクリコイデス及びカレニア パピリオナセアが最大でそれぞれ4及び1細胞/mL確認されました。

海色等に十分注意し、給餌などの作業を行ってください。

貝毒プランクトンの調査結果は、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で26細胞/mL確認されました。

※（本日は、海水1mLでプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (11:00) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	ヘテロシグマ アカシオ *1	カレニア ミキモトイ *1	ギムノディニウ ム カテナータム *2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)				
片島出荷場 下図①	0	-	-	-	0	0	0	0
宿毛中央 下図②	0	-	-	-	0	0	0	0
	5	-	-	-	4	0	1	0
	10	-	-	-	0	15	0	0
ヒロウラ 下図③	0	-	-	-	0	0	0	0
	5	-	-	-	0	14	0	0
	10	-	-	-	0	0	0	26

*1：魚類を死滅させる恐れがある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

	注意報	警報	数値の参考県
ヘテロシグマ アカシオ	5,000 細胞/mL	10,000 細胞/mL	山口県
コクロディニウム ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府
カレニア ミキモトイ	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府

〈下図〉

